

校長室だより

岸和田市立浜小学校 校長：山崎 洋

No. 60 R7(2025)/08/28

「明日も笑顔！ 未来も笑顔!! ～つなげよう“信頼”～」

☆戦後80年

今年には2025年。1945年に戦争が終結してから80年がたちました。メモリアルイヤーということで、テレビでもたくさん特番が組まれました。戦争や平和について、常に考え続けなければならないというのは大切ですが、「常に」というのは案外難しいものです。そこでせめて節目節目の年に、どっしり腰を据えて、平和について考えたいものです。

2015年、戦後70年。私は1年生の担任でした。それまでの教師生活の多くを5・6年生を担任してきた私が、初めて担任する幼い1年生を相手に、どうやって戦争の悲劇を伝えようかと考えました。

2005年、戦後60年。私は台湾の日本人学校で6年生を担任していました。台湾は、日本よりもずっと戦争の危機を身近に感じている国です。台湾の歴史やそこに住む人々の思いを学びつつ、それを子どもに響くようにどう伝えようかと考えました。

1995年、戦後50年。私は教師をめざす大学生でした。広島で学んでいたこともあり、広島で学生時代を過ごした自分が、まだ見ぬ子どもたちに伝えられることは何だろうかと考えました。

1985年、戦後40年。私は中学生でした。担任の先生が社会科の先生で、平和や世界について熱く語るのを聞いて、いつかこんな先生みたいになるのも素敵なことかもと、将来の進路について考えました。

1975年、戦後30年。私は幼児でした。物心つく前です。おそらくせいぜいその日に何をして遊ぶか考えていたのでしょう。

…このように考え続けてきた私は、今年も始業式で、子どもたちに平和について語りました。低学年には少々難しい話になったかもと反省していますが、彼らの心に何か残ってくれているように祈るばかりです。